

# 菊友會報

第108号 2022年(令和4年)1月1日  
 発行＝菊友会  
 編集＝広報委員会  
 <事務局> 東京都千代田区九段北 2-2-1  
 千代田区立九段中等教育学校内(〒102-0073)  
 TEL (03)3263-2448 / FAX (03)3263-1033

Web Site -- <https://www.kikuyukai.com/> Mail Address -- [info@kikuyukai.com](mailto:info@kikuyukai.com)

## 明けましておめでとうございます

伝統の菊友会 新たなホームページをお楽しみください

菊友会会長 原田忠禮 (高21)



新型コロナウイルス感染症のパンデミックが丸2年にも及ぶなか、会員の皆様にはご不便・ご苦労の多いことと拝察します。

この間、菊友会活動も大きな制約を受け、90年を超えて脈々と受け継がれてきた行事も一切中止とせざるを得ませんでした。理事・事務局の全員の協力でリアルの会議に代えて、書面で或いはオンラインでと工夫を重ねて定例理事会を維持し、いつでも伝統行事を復活できるよう準備しておりました。評議員の皆様にも書面評議員会となるなか、多大なご協力をいただき、さらには多くの会員の皆様から、年会費の納入という形で、ご支援をしていただき、例年以上の実績と

なりました。皆様には改めて感謝申し上げます。

母校においては、入学式・卒業式・体育祭・九段祭・クロカンと新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底したなかで行われました。しかし、4年生(高1相当)の至大荘行事は2年続けての中止となり、戦後では前例のない結果となりました。以前から“至大荘を経験して真の九段生となる”とも言われていましたが、大変残念なこととなりました。リカバリーとしては遠く及ばないかもしれませんが、菊友会の至大荘懇親会が復活した際にはぜひご参加いただき、その素晴らしさの一部を体験していただければと思います。

私は、昨年の5月に菊友会の会長を拝命いたしました。いままで皆様に貢献できたことの一つは、一昨年の理事長時代にスタートさせた菊友会ホームページ(HP)のリニューアルでした。

特別委員会を構成して検討を始め、約1年で使用開始とすることができました。旧

HPに比べて、内容の刷新だけではなく、その維持管理のレベルアップも図り、その後は担当する理事の努力でさらに改善を積み上げ、現在の形になりました。会員の思い出を蘇らせる至大荘・尽性園のドローン動画、会報アーカイブなど、お楽しみいただけるものと確信しています。会員の皆様ご自身で内容の充実を図っていただける卒業回・部活ごとの情報ページもあります。

会員の皆様もパソコンだけでなく、お持ちのスマホからでもこのページに簡単にアクセスすることができます。さらなる改善を目指してご意見もいただければと思っています。今後は、会報とともに、或いはそれに代わる情報源としてHPが皆様から愛され、活用されることを願っております。

今年は、伝統ある菊友会大会・至大荘懇親会などのイベントを安心して開催できることを信じて、役員一同それらの準備を怠ることなく努力してまいりますので、皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

## 特集① 菊友会HPのトリセツ!

皆さまに活用していただけるHPを目指して

情報委員長 中井健一 (高27)

2019年の菊友会90周年記念事業のひとつとして、2020年6月に菊友会HPを全面リニューアルしました。既に多くの皆様にご覧いただいていると思いますが、より多くの皆様にご活用いただけるよう、さらなる充実を図りたいと考えています。

新HPは情報鮮度を高めるため、これまで専門会社に委託していた編集管理を理事会と事務局で直接行うよう改変し、記事をわれわれが直接インプットして即日公開できる仕組みにしました。さらに、必要な情報に簡単にたどり着けるようメニュー建てを工夫し、内容を整理しました。

とくに、会員の皆さまに役立つHPとすべく、同期会やクラブ・同好会のページ、

会員だよりのページをつくり、皆さまからの投稿を掲載できるようにしました。ぜひ皆さまの手でより楽しく、さらに充実したものとしていただければ幸いです。

このHPを本会及び本会会員の情報共有ツールとして大いに活用していただきたいと思いますが、会員からの寄稿投稿を全て無条件で取り上げる訳にはまいりません。

九段の伝統と品格を守り、菊友会の健全で有用な情報共有ツールとして維持運営するため、「ホームページ管理運用規程」を制定しました。規程全文はHPで公開していますが、重要なポイントをご説明します。

第2条(目的)では、HPの存在意義と目的、第3条(組織)では、情報委員会が

運用を担う事を定めています。第5条(情報の管理基準)第1項では菊友会活動や会員・関係団体(同期会やクラブ・同好会など)からの情報を掲載する際の基準を示し、同第2項では、法令・公序良俗に反するもの、営利目的のもの、政治・宗教の利害に関するもの、第三者の権利・財産を侵害するものは掲載しないこととしています。

これらのルールにのっとって運営していきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

記事の掲載をご希望の方は、事務局までメール([info@kikuyukai.com](mailto:info@kikuyukai.com))か書面にてご連絡ください。皆さまの積極的な投稿をお待ちしています。

**ホーム**

トップページでは、新着情報、最近更新したページなどにより、最新の情報に素早くアクセスできるようになっています。また、至大荘、尽性園の空撮映像（短縮版）は必見です！フルバージョンは、DVDで貸し出しもしています。

**①トピックス**

卒業生や中等教育学校生徒の様々な活動やニュースが掲載されています。2021.1.1付では、増田三郎先生が熱唱された「あゝ至大荘」の画像と音声を公開しています。

**②行事カレンダー**

菊友会公式行事の開催状況がご覧になれるほか、同期会などの開催予定も掲載されています。

**③菊友会報**

「菊友会報」の最新号だけでなく、現在、第1号および第59号以降のバックナンバーがご覧いただけます（いずれ全号掲載予定）。

**④同期会のページ**

同期会（クラス会）専用のページを用意しました。各同期会やクラス会の開催案内や、開催後の写真の共有、メンバー間の情報交換などにご活用ください。

**⑤クラブ・同好会のページ**

クラブ・同好会専用のページも用意しました。各クラブ・同好会の活動状況の報告、総会や大会などのイベント情報の掲載、現役学生が活躍する姿の報告など、ご自由にご活用ください。

**⑥会員だより**

本会と本会会員（正会員＜母校の卒業生とそれに準ずる者＞と特別会員＜母校の現・旧教職員＞）から投稿された情報などを、会員相互で共有できるように新設しました。今後、興味深い記事を続々掲載する予定です。

**⑦思い出写真館**

九段校舎、尽性園、至大荘の過去から現在まで、その移り変わりを写真でたどることができます。

**⑧菊友会からのお知らせ**

その時々事務局からのお知らせなどを掲載。逝去者一覧も確認することができます。

**⑨菊友会について**

目的と役割、主な活動のほか、母校の沿革と菊友会の歴史など、菊友会の基本情報を掲載しています。

**⑩お問い合わせ**

ホームページ上でのご意見、お問い合わせ、ご指摘事項、住所変更などを簡単に書き込めるフォームを用意しています。

# トップページのトリセツ！

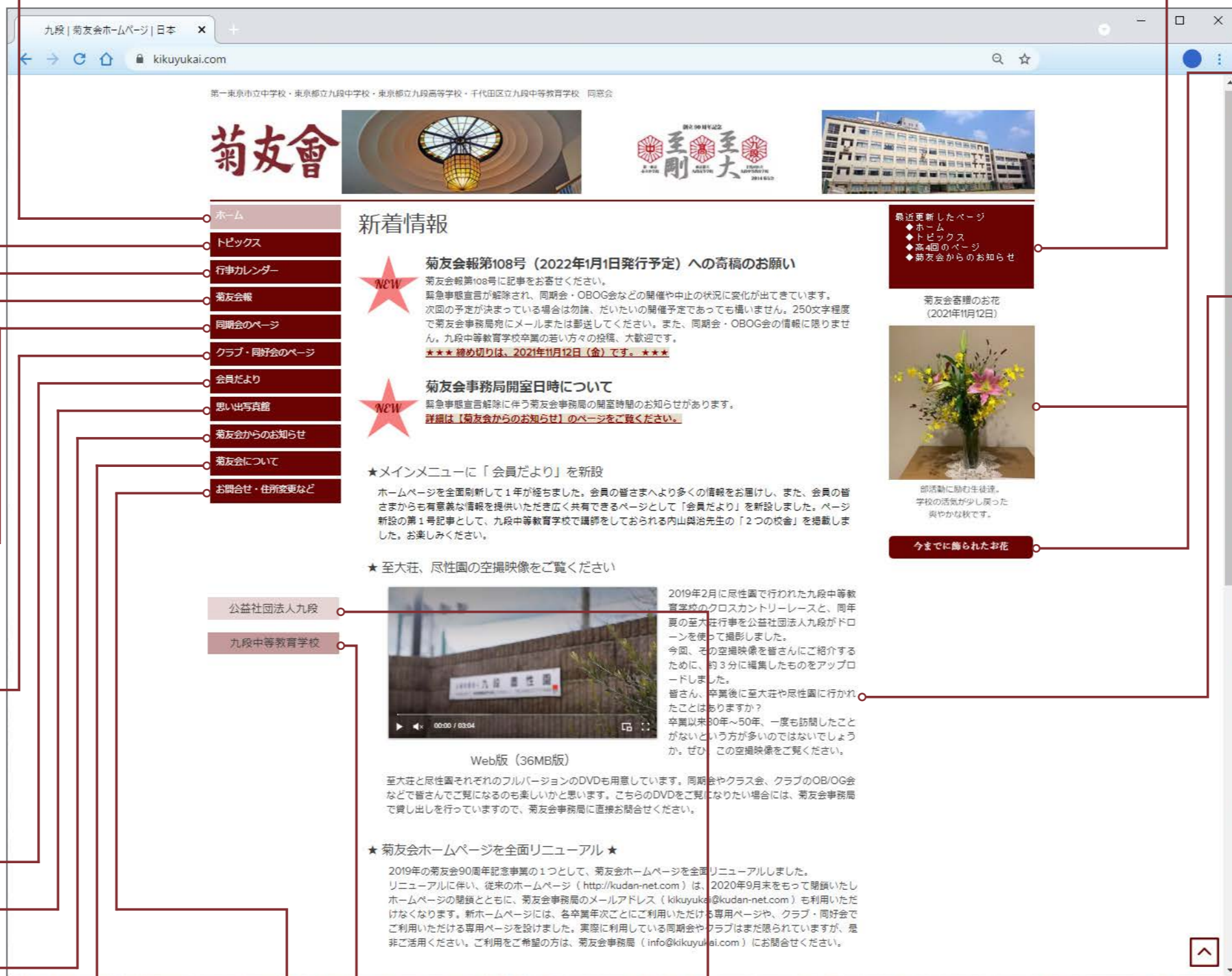
ホームページはスマホでも簡単に見ることができます。左のQRコードをご利用ください。

Windows PCの場合、Internet Explorer には対応していません。最新のブラウザでご覧ください。お問合せは、菊友会事務局 info@kikuyukai.com までお気軽に！



菊友会

検索



**\* 最近更新したページ**

ここでは、最近更新したページをご紹介します。項目名をクリックすると、更新したページにジャンプします。来訪者は、まずこちらをチェック！

**\* 菊友会寄贈のお花**

菊友会から毎月2回ほど、九段中等教育学校九段校舎の玄関ホールに毎日在校生や教職員の皆さま、ご来訪者を明るくお迎えするように、生花を寄贈しています。「今までに飾られたお花」をクリックすると、2019年9月からこれまでに寄贈したお花の写真を見ることができます。

**\* 至大荘・尽性園の空撮映像**

2019年2月に尽性園で行われた九段中等教育学校のクロスカントリーレースと、同年夏の至大荘行事を公益社団法人九段がドローンを使って撮影しました。その空撮映像を皆さんにご紹介するために、約3分に編集したものをアップロードしています。ぜひ、この迫力ある映像をご覧ください！

なお、至大荘と尽性園それぞれのフルバージョンのDVDも用意しています。同期会やクラス会、クラブのOB/OG会などでご覧になるのも楽しいかと思えます。こちらのDVDをご覧になりたい場合には、菊友会事務局で貸し出しを行っていますので、事務局に直接お問合せください。



## 新着情報

**★ 菊友会報第108号（2022年1月1日発行予定）への寄稿のお願い**

菊友会報第108号に記事をお寄せください。緊急事態宣言が解除され、同期会・OBOG会などの開催や中止の状況に変化が出てきています。次回の予定が決まっている場合は勿論、だいたいの開催予定であっても構いません。250文字程度で菊友会事務局宛にメールまたは郵送してください。また、同期会・OBOG会の情報に限りません。九段中等教育学校卒業の若い方々の投稿、大歓迎です。  
★★★締め切りは、2021年11月12日（金）です。★★★

**★ 菊友会事務局開室日時について**

緊急事態宣言解除に伴う菊友会事務局の開室時間のお知らせがあります。詳細は【菊友会からのお知らせ】のページをご覧ください。

**★メインメニューに「会員だより」を新設**

ホームページを全面刷新して1年が経ちました。会員の皆さまへより多くの情報をお届けし、また、会員の皆さまからも有意義な情報を提供いただきたく共有できるページとして「会員だより」を新設しました。ページ新設の第1号記事として、九段中等教育学校で講師をしておられる内山與治先生の「2つの校舎」を掲載しました。お楽しみください。

**★至大荘、尽性園の空撮映像をご覧ください**



2019年2月に尽性園で行われた九段中等教育学校のクロスカントリーレースと、同年夏の至大荘行事を公益社団法人九段がドローンを使って撮影しました。今回、その空撮映像を皆さんにご紹介するために、約3分に編集したものをアップロードしました。皆さん、卒業後に至大荘や尽性園に行かれたことはありますか？卒業以来30年～50年、一度も訪問したことがないという方が多いのではないのでしょうか。ぜひ、この空撮映像をご覧ください。

Web版（36MB版）

至大荘と尽性園それぞれのフルバージョンのDVDも用意しています。同期会やクラス会、クラブのOB/OG会などで皆さんにご覧になるのも楽しいかと思えます。こちらのDVDをご覧になりたい場合には、菊友会事務局で貸し出しを行っていますので、菊友会事務局に直接お問合せください。

**★ 菊友会ホームページを全面リニューアル ★**

2019年の菊友会90周年記念事業の1つとして、菊友会ホームページを全面リニューアルしました。リニューアルに伴い、従来のホームページ（http://kudan-net.com）は、2020年9月末をもって閉鎖いたしました。ホームページの閉鎖とともに、菊友会事務局のメールアドレス（kikuyukai@kudan-net.com）も利用いただけなくなります。新ホームページには、各卒業年次ごとにご利用いただける専用ページや、クラブ・同好会でもご利用いただける専用ページを設けました。実際に利用している同期会やクラブはまだ隠されていますが、是非ご利用ください。ご利用をご希望の方は、菊友会事務局（info@kikuyukai.com）にお問合せください。

## ○九段中等教育学校

九段中等教育学校ホームページへはこちらからアクセスすることができます。いまや公立学校でも自ら情報発信することが必須です。学校案内から部活を含む生徒の活躍状況、進路指導から大学等合格状況まで、最新事情を知ることができます。「豊かな心 知の創造」をキャッチフレーズにしている懐かしい母校の状況を、たまにはのぞいてみてください。

## ○公益社団法人 九段

法人九段の沿革は、大正15年に創立された第一東京市立中学校の「母の会」及び「父兄会」にさかのぼります。昭和3年に、「母の会」と「父兄会」を母体として社団法人が設立されました。設立目的は、「父兄会」が募った寄付金等によって開設された千葉県勝浦の臨海施設「至大荘」の維持管理です。さらに、昭和11年には「父兄会」等からの寄付金により南

多摩郡稲城村に2万坪の敷地を購入し、郊外体育施設「尽性園」を開設しました。その後、第一東京市立中学校は、東京都立九段中学校、東京都立九段高等学校、千代田区立九段中等教育学校と、運営自治体と学校名称が変わりますが、当法人は、その間一貫して第一東京市立中学校からの伝統及び「至大至剛」の精神を継承しつつ、至大荘及び尽性園の維持管理・運営（学内外への施設貸し出し）を通じて、青少年の

健全な育成と豊かな人間性の涵養を目的とする活動を続けています。菊友会会員への貸し出しも行っていますので、機会がありましたら、お仲間とともに、ぜひ尽性園、至大荘を訪れてみてください。お問い合わせは、法人九段事務局（尽性園内）までお寄せください。  
Mail : s-houjin@kudan.or.jp  
TEL : 042-377-7446  
FAX : 042-379-9003

# HP記事の一部をご紹介します (記事の内容は投稿時点のままです)

皆様の情報交換ツールとしてご活用ください。情報提供はこちらへ ⇒ [info@kikuyukai.com](mailto:info@kikuyukai.com)  
 なお、下記の記事は内容紹介のための抄録です。全文はHPをご覧ください。

## ①トピックス

2021.11.18

### 小林昌彦氏(高4回)のグランド・シニア・サロンが、東京新聞に掲載されました

本年7月21日に当ページでご紹介した、小林昌彦氏(高4回)がパーソナリティを務めるFM横浜の「グランド・シニア・サロン」が、2021年10月21日付け東京新聞の「80代による80代のためのラジオ番組～長寿時代の生き方を共に考える～」として取り上げられました。

また、同記事と同一内容のコンテンツが東京新聞のHPに掲載されています。以下のURLでご覧になれます。

<https://www.tokyo-np.co.jp/article/137984>

2021.10.27

### 木村利人氏(高4回)の『幸せなら手をたたこう誕生秘話』、好評により11月3日(水)に再々々放送決定!

木村利人さん(高4回)の「幸せなら手をたたこう誕生秘話」がNHK BSプレミアムで去る9月21日に再々放送されました。本番組は2016年7月31日に初回放送されたもの(同年12月に再放送)ですが、視聴者の多数の方々からのご要望を受け、来る11月3日(水)にNHK BS1で再々放送されることになりました。9月21日の放送を見逃した方は、この機会にぜひご覧ください。

## ②2022年度菊友会行事カレンダー

- \* 2022年4月21日(木)  
春の菊友ゴルフ大会  
(於:石坂ゴルフ倶楽部)
- \* 2022年5月21日(土)  
菊友会評議員会
- \* 2022年8月27日(土)～8月28日(日)  
菊友会至大荘懇親会(8/27プレゴルフ大会)
- \* 2022年10月16日(日)  
菊友会大会(於:学士会館)  
講演予定:柳川孝二・高22  
「宇宙の扉を開こう～球は転々宇宙間～」
- \* 2022年11月3日(祝・木)  
東京校歌祭(於:杉並公会堂)
- \* 2022年11月(予定)  
関西菊友会総会  
日時等詳細未定  
※今後の決定連絡は菊友会HP内の「関西菊友会」のページをご参照ください。
- \* 2022年11月16日(水)  
秋の菊友ゴルフ大会  
(於:佐倉カントリー倶楽部)

## ③菊友会報

菊友会報の最新号からバックナンバーまで、PDFで閲覧が可能。90年を超える九段と菊友会の歴史を振り返ることができます。

## ④同期会のページ

同期会(クラス会)専用のページを用意しました。各同期会(クラス会)の開催案内や、開催後の写真の共有、メンバー間の情報交換などにご活用ください。

### 高3回卒同期会

掲載内容は、本紙7ページをご覧ください。

### 高4回卒同期会

「至高会」中止のお知らせ

掲載内容は、本紙7ページをご覧ください。

### 高5回卒同期会

【訃報通知1】

宝鏡統雄(ホウキョウ ツギオ)君が2020年10月12日に亡くなりました。

【訃報通知2】

小林晃夫(コバヤシ アキオ)君が2020年11月3日に亡くなりました。

心からご冥福をお祈り致します。(後藤 基)

### 高9回卒同期会

「九九会」休会

2年ごとに消息を尋ねて、通常9月9日に開催の九九会総会は、諸般の事情により、今年は中止と致します。また、九九会サロンも、状況が好転しない限りは、今年内の開催も中止します。

2020年9月9日

(羽鳥徹郎)

### 高10回卒同期会

朝倉祝治氏(高10回)が瑞宝中綬章を授章

朝倉祝治氏が2020年春の叙勲で瑞宝中綬章を授章されました。心からお祝いを申し上げます。例年であれば春には皇居で勲章伝達の式典が催されますが、今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で式典が行われませんでした。先日勲章が朝倉氏のお手元に届きましたのでご報告します。

2020年9月29日

### 高21回卒同期会

あおねこ句会を開催

高21の同期会をきっかけに始まった俳句サークル「あおねこ句会」が、9月25日、再開されました。コロナ禍によりメールを使っていた模擬句会続きだったので、久しぶりのリアル句会はこれまで以上の力の入りよう。指導する清水余人氏(高21/俳人協会)も楽しそうでした。

2020年9月25日

(加藤賢明)

### 高22回卒同期会

【開催延期】高22回卒業50周年同期会

掲載内容は、本紙7ページをご覧ください。

### 高24回卒同期会



### 高27回卒同期会

【開催延期】高27回卒業45周年同期会

我々は今年卒業45周年を迎えます。2年ぶりの同期会を企画していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年の開催は見送ることいたしました。来年の開催を目指して、検討してまいります。

2020年10月3日 (代表幹事:中井健一)

### 高30回卒同期会

【開催中止】高30回同期会

11月29日に予定していた同期会は中止といたします。来年以降、また企画を考慮してお知らせいたします。

2020年11月29日 (幹事:山口江理)

### 中等4回卒同期会



### 中等9回卒同期会

2020年1月14日の成人の日に中等9回生の同窓会を開催しました。

恩師の方々も参加して下さり、計130名が参加しました。卒業式ぶりに再会した者もいるなか、久しぶりに会う仲間とそれぞれ当時の思い出話や今何をしているのかなど、話に華を咲かせているうちにあっという間に時間が流れていきました。閉会後に開催した二次会では、当時の写真をスライドショーで流すなどして皆で盛り上がりました。改めて9回生の居心地の良さを感じることができた今回の同窓会。次回もたくさんの方々の仲間、恩師とともに同期会を開催したいと強く思いました。(藤島水河)



## ⑤クラブ・同好会

クラブ・同好会専用のページを用意しました。各クラブ・同好会の活動状況の報告、総会や大会などのイベント情報の掲載、現役学生が活躍する姿の報告など、それぞれにご活用ください。

### 一游会(水泳部OB/OG会)

一游会は、独自に運営しているホームページがあります。以下のURLにアクセスして、一游会ホームページをご覧ください。

URL : <http://ichiyuu.org/>

### 一走会(陸上部OB/OG会)

総会中止のお知らせと現役の活躍報告

新型コロナウイルス変異株のまん延により、先の見えない厳しい状況が続いています。長引くコロナ禍の中で、不自由な生活を強いられていることと思いますが、皆さんお変わりなくお過ごしでしょうか。さて、例年5月に開催しておりました一走会総会は、残念ながら昨年続き今年も開催を見送らせていただくこととなりました。すでに昨年、今年と中等11回、12回の新会員が増えておりますが、歓迎どころかお会いすることもできないのが残念です。そんな中でうれしいニュースがありました。2人の部員が、第74回東京都高等学校陸上競技対校選手権大会に出場したのです。

女子走幅跳 小林花佳さん 中等4年  
女子三段跳 中島未唯さん 中等6年  
他の部員も含め、皆さんの、今後の飛躍に期待したいと思います。(以上、抄録)

2021年5月30日

一走会会長 駒形 隆(高20)

### 柔道部還暦OB会【開催中止】

残念なお知らせです。2021年11月20日に予定していた本年度の還暦OB会は、新型コロナウイルス感染が予断できない状況を迎えているため、中止と決定いたしました。詳細は追って郵便にてご案内いたします。どうぞ会員の皆様におかれましては、感染などなされる様充分ご注意くださいを！

2021年11月20日

柔道部還暦OB会会長 早川廣行

## ⑥会員だより

### 2021.7.1

内山先生は、九段中等教育学校に赴任されて、至大荘行事などを通じて九段の90年を越える歴史と伝統に接し、九段の歴史的・地理的背景などを含めて恵まれた環境にあることを知りました。その恵まれた環境で学ぶことの素晴らしさを、九段の卒業生・在校生・教職員などの関係者に伝えられればと、いくつかの文章に纏められました。今回、その第1号を「会員だより」新設の記念として、掲載いたします。

## 二つの校舎のこと

九段中等教育学校講師 内山與治



### 1 富士見校舎のこと

中高一貫校への移行にあたり、富士見校舎は新築された。今は主として後期課程(5、6年)用に使われているが、当初は前期課程(1～3学年)用だった。そのころは富士見小学校を複合施設に改める、富士見みらい館建設工事で北側の眺望がひらけていたので、校舎が坂の上ちかくにあることが実感できた。富士見校舎の地所は長く国有地だったようで、古地図によれば明治のころは裁判所の出張所であったり、裁判官の研修所であったりした。

本校の位置する江戸城外郭(外堀と内堀の間)の北西側は、多くは旗本屋敷だった。牛込見附(飯田橋駅西)から坂(早稲田通り)をのぼりきったこのあたりには、火の見櫓が立っていたはずだ。ここは長く幕府直轄の定火消屋敷だったのだ。九段校舎の「レインボー」の円柱あたりを南縁とし、富士見校舎、富士見小学校、日本歯科大の一部まで含む広大な敷地で、大身の旗本が職住一所でその役にあてられた。火の見櫓からは広く見渡すことができたであろう。

ついでながら、靖国神社境内の大村益次郎像は上野の戦況を見ているポーズだが、当時なら方角的にも地形的にもそれは可能だったろう。が、現在では不可能だ。ある学校の体育館棟がまずさざぎっている。

古地図を見ると、この屋敷の東側(早稲田通り)と南側(白百合方面)の道はとりわけ広くとってある。出勤しやすくしたのだろうか。

富士見校舎西側(理科大側)の道は、飯田橋方向にくだっていくと、こども園のところまで左に曲がり、すぐ右に折れるクランク状になっている。これは古地図とぴったり重なる古い道筋のままだ。他の城にもみられる、防衛上直線にしない「鍵の手」(「かねて」とも)の道にしたのだろうか。(以上、抄録。続きはHPをご覧ください)

## ⑦思い出写真館

(内容はHPをご覧ください)

## ⑧菊友会からのお知らせ

(内容はHPをご覧ください)

## ⑨菊友会について

### 目的と役割

菊友会は、第一東京市立中学校、都立九段中学校、都立九段高等学校、区立九段中等教育学校卒業生同窓会の総称です。会員は、卒業生(正会員)と旧・現教職員(特別会員)。会員相互の親睦を図り、母校の発展に協力することを目的に設立されました。役員は、ボランティアでその活動を支援しています。

### 主な活動

#### ★菊友会報

毎年2回、1月と7月に発行。在校時には学校から配布されましたが、卒業後は菊友会に登録した住所に直接届きます。

#### ★評議員会

毎年1回、5月に開催する菊友会の最高議決機関です。毎年の事業計画や予算・決算の承認、役員を選任、菊友会規約の改訂など、菊友会活動の根幹となる事項を決める重要な役割を担っています。

#### ★菊友会大会

毎年1回、秋に開催。講演や演奏会など楽しい企画が一杯です。第一東京市立中学校時代の大先輩から千代田区立九段中等教育学校卒業の若い会員までが一堂に集います。

#### ★菊友ゴルフ大会

毎年2回、春・秋に開催します。

#### ★至大荘懇親会

毎年8月の土・日、至大荘に1泊2日して交流を深めています。家族友人の参加もOK。

#### ★東京校歌祭

毎年秋に東京都立高校約20校が参加して、各校の校歌などを披露します。菊友会も九段中等教育学校吹奏楽部の協力を得て、「校歌」「至大荘歌」「至大荘と共に」を歌います。

#### ★記念同期会への積極応援

卒業25周年、卒業50周年記念同期会に支援金を進呈し、積極的に応援しています。

#### ★母校・生徒への支援

入学式、卒業式、九段祭、体育祭などの学校行事には菊友会役員が参加します。クロスカントリーレースでは健闘を称えてメダルを贈呈するなど、母校の発展を支援しています。

#### ★伝統継承ホームルーム

九段中等教育学校の新入生(中等1年生)に、九段の歴史、伝統、菊友会活動などを紹介。(以上、抄録。続きはHPをご覧ください)

# 特集② 九段の華麗なる 卒業生たち！

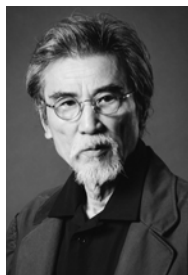
2020年末、本校OBのなかにし礼さんが逝去されました。作詞家として数多くのヒットを生み出し、昭和31年生まれ、筆者の小中学生時代、例えばレコード大賞の『天使の誘惑（黛ジュン）』などは当時のマスコミ4大メディア（新聞・雑誌・テレビ・ラジオ）を席卷し日に何度も耳目に入るなど、まさに「歌は世につれ、世は歌につれ」を創り出した方だったのではと思います。氏の評伝や追悼記事はすでに世に多く出ています。そして「九段の卒業生とは知らなかった」という後輩諸氏の声も聞こえてきました。そこで氏の逝去をきっかけに、もうすぐ「自由闊達な100年の歴史」を持つ「九段」の出身者にはどんな方々がいらっしゃったのかを特集します。（諸先輩の中から誰を抽出するかについては、全く編集子の独断と偏見であることをまずはお断りし、予めご容赦を乞うものです。〈文中敬称略〉）



なかにし礼(高9)

九段校は、東京市立として誕生して以来都心に位置し、“東京のカルチュラタン”たる神保町に隣接するせいか「文」や「学」の領域で活躍した卒業生が目立つように思えます。

まずは作家ですが、芥川賞受賞者が3人、旧制卒の近藤啓太郎（中9、56年受賞）と1期下で、吉行淳之介・遠藤周作らとともに戦後派の第三の新人と称された安岡章太郎（中10、53年受賞）、その前に戦争中の45年に清水基吉（中8、中退）が受賞しています。次いで直木賞作家も3人、新制卒の泡坂妻夫（高2）、逝去の記憶も新しい井出孫六（高3）と先述のなかにし礼（高9）がいます。なかにし礼はむしろ売れっ子作詞家として有名ですね。芥川賞、直木賞を



松岡正剛(高14)

計6人も輩出した高校は九段だけだと思います。

また、知の巨人としては、松岡正剛（高14）が現代日本最高峰の知識人の一人と位置づけられます。さらに、戦後の歴史研究に大きな功績を残し教科書裁判の提訴でも知られる家永三郎（中4）や粋で洒落なタレント学者のはしりともいえる国文学の池田彌三郎（中4）、国立民族学博物館教授の出口正之（高26）ら知名度の高い学者も多く存在します。

対して理系では、まず日本の宇宙開発の父と呼ばれる糸川英夫（中1）があがりますし、天文部OBの活躍も目立ちます。カリフォルニア大バークレー校での宇宙線



糸川英夫(中1)

研究の西泉邦彦（高18）、アマチュア火星観測者の村上昌己（高19）、惑星システム物理学の阿部豊（高30）、宇宙物理学の小谷太郎（高38）、国立天文台の日下部展彦（高51）らがいて、小惑星に卒業生の名がついた例が3つもあるのは九段の誇りといえるでしょう。

政治家や官僚では、衆院議長を務めた横路孝弘（高12）、元国土交通大臣の金子一義（高13）、宮城県知事だった本間俊太郎（高10）、第93代警視總監の沖田芳樹（高27、現内閣危機管理官）もいます。

法曹界では、大橋進（中6）と中島敏次郎（中15）の2人が最高裁判事を務めています。

経済界で活躍したOBは数多く、トップ経験者は東京ディズニーランドの生みの親であるオリエンタルランドの高橋正知（中3）や日本製紙の那須忠己（中8）、東京ガスの渡辺宏（中13）、ジャパンエナジーの笠原幸雄（中14）、王子ホールディングスの大国昌彦（中19）、東京エレクトロンの井上皓（高7）、野村不動産の鈴木弘久（高14）、出光興産の月岡隆（高22）、電通の俣木盾夫（高9）、第一ホテルの秋田兼三（中8）、セコムの杉町寿孝（高8）、総合警備保障の村井温（高13）、千代田生命の中島正男（中5）、東京海上日動火災の渡辺文雄（中6）。そして昨年逝去の東京會館の鈴木謙一（中21）は元菊友会会長です。

出版社では研究社の長井四郎（中12）、新潮社の佐藤亮一（中13）がいます。

また日産労組委員長から自動車総連会長になった塩路一郎（中16）

もOBです。

アナウンサーでは、NHKの名物アナとして勇名をはせた鈴木健二（中18）やTBSの看板だった山本文郎（高5）、元フジテレビで現在の女子アナ隆盛の先鞭をつけた有賀さつき（高36）に富永美樹（高41）、新しいところでは東海テレビ出身のフリーアナウンサーで女優ユイカの妹本仮屋リイナ（高61）もいます。



富永美樹(高41)



俳優では、半世紀にわたり数多くの舞台、映画、ドラマ、ラジオに出本仮屋リイナ（高61）演、ナレーターとしても活躍した懐かしき名パイププレーヤー名古屋章（中20）に渥美国泰（高3）、『千と千尋の神隠し』で千尋の声を演じた柊留美（高58）や舞台、テレビで活躍中の本間理沙（高61）がいます。

映画監督、映像作家では、『裸の大將』の堀川弘通（中6）、ミュージックビデオ出身の高橋洋平（高42）がいます。

以上、わが九段出身者はじつに多士済々であり、それぞれがその世界で活躍し実績を残してきました。また、まさに今、この世の中を形成しているOB・OG諸氏にも明るい未来が拓けんことを願っております。そして、これから卒業、巣立っていく在校生の皆さんには、無限の未来が開けていることを確信し心よりのエールを贈り、本稿を閉じたいと思います。（篠原慎一・高27）

## 投稿ページ ～同期会などのお知らせ

## 高3 「菊朋会」同期会について

菊朋会メンバーの皆さまへ

高3回同期会(菊朋会)を昨年11月8日(月)に開催する予定でしたが、コロナの長期化により開催を中止いたしました。

菊朋会会員の皆さまの高齢化を考慮して、2022年度は例年の秋開催を早めて5月9日(月)に開催を予定しておりますので、併せてご連絡をいたします。

## 高4 「至高会」中止のお知らせ

昨年10月9日に開催を予定していた「至高会」は、新型コロナウイルスの感染者の拡大が続いている現状から、開催が困難と思われましたので、中止のやむなきに至りました。

今後状況が変わり、開催が可能となりましたら、10月にこだわらずに改めてご案内いたします。

幹事 服部 嘉夫 / 高橋 治男 / 長谷川 明

## 高22 同期会

【開催延期】高22回卒業50周年同期会(延期後：2022年春開催予定)

九段の学舎を巣立って以来、2020年に50年が経ちました。これを区切りとして旧交を温める会合を企画しています。

コロナ禍の影響ですでに遅れていますが、2022年春の開催をめざします。実施日時・場所については、決定次第、菊友会ホームページ、「菊友会報」などでお知らせします。その際は、皆さん奮ってのご参加を願っています。(幹事一同)



## 高15 6組クラス会

担任の太田先生(生物)の米寿と、クラスメイトの喜寿を祝って、10月27日11時30分より、小田急サザンタワー新宿「響」で、なごやかに、懐かしい思い出を語り合いました。3年6組は男子33人女子16人の49人のクラスでした。8人が亡くなりましたが19人が宮城県や小田原市など遠方からも参加頂きました。コロナ感染が少し落ち着いてきたこの時に会えてよかった!!と喜び合い、「また会いましょう」とめでたく終了しました。(幹事一同)



## 法人九段だより

●法人九段では一昨年3月に新型コロナウイルス感染症対策として尽性園の全ての施設運営を休止しましたが、7月までに利用を再開、感染対策を徹底し1年半に亘り屋外運動施設と体育館は開放、ただし哲明寮内施設の利用は全面停止としてきました。漸く昨年11月哲明寮内施設も利用再開となりました。

この間、尽性園での伝統のクロスカントリーレースも20・21年と連続中止に。学校も今年こそはとクロカン実施を計画中で、九段生が多摩川土手を走る姿が見られそうです。

一方、至大荘も20・21年連続して開寮せず、学校の至大荘行事や菊友会至大荘懇親会など全て中止しました。第二次大戦と東日本大震災時に次ぐ今回が3度目の中止でした。今年の夏こそ至大荘を開寮、学校や菊友会の行事を実施できることを願っています。

この1年半、九段生をはじめ尽性園と至大荘の利用者にはご不自由をお掛けしましたが、法人九段では施設整

## 吹奏楽部第14回定期演奏会について

九段中等教育学校吹奏楽部による第14回定期演奏会は、コロナ禍により大幅に観客数を減らしての開催となります。

また、従来の来場方法とは異なり、電子チケットが必要となります。詳しくは九段中等教育学校HPをご覧ください。

## 九段出身のチェリスト上野通明さんが快挙

昨年10月29日長くコロナ禍に沈む日本にビッグニュースが飛び込んできました。九段中等教育学校の5回生上野通明さんがスイスで開催された「ジュネーブ国際音楽コンクール・チェロ部門」で日本人として初優勝されました。上野さんは前期課程修了後、桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)へ転校され菊友会員ではありませんが紛れもなく九段生として3年間過ごされました。第一東京市立中学校以来多数の著名な文化人を輩出してきた九段の伝統は今も変わっていないことを実感した嬉しい素晴らしい受賞でした。(高橋暁子・高17)

備に注力しました。尽性園では体育館、哲明寮食堂と2階全宿泊室の床やテニスコートも全面改修、より快適かつ安全に利用できる施設となりました。

●2021年は、尽性園のある稲城市の市制50周年の年でした。市の記念誌発行に際し、市民や市内団体からメッセージと写真の募集があり、九段の野球部をはじめ尽性園の利用者約200人の協力を得て野球場に稲城市章と「祝50」の人文字を作り、ドローン撮影した写真を応募、記念誌の2ページ目に大きく掲載されました。(左写真の通り)

尽性園は、1936年に当時の稲城村に土地を購入し翌年開園。稲城が市となる35年も前からこの地域と共に歩んできました。

これからも九段の現役・卒業生のみならず、稲城市民や都内・隣県から来るご利用者のため、より良い施設運営を目指していきたいと思っています。

なお、稲城市制50周年記念誌は、市のホームページにデジタル版が掲載されていますので、ぜひご覧ください。

(法人九段事務局長 中井健一・高27)

## 逝去

会員専用ページでの掲出とします。

### 維持会費納入をお願いします！

今更ですが菊友会とは、九段生同窓会であり、卒業生（正会員）と旧・現教職員（特別会員）から成るものです。つまり、現在なら九段中等教育学校を卒業すると同時に菊友会会員となるわけです。会の目的は、会員相互の親睦を図り、母校の発展に協力すること。すなわち卒業年次の枠を超えた楽しい親睦・交流を行い、菊友会の歴史を後輩に繋ぎ、九段の良き伝統を次世代へと継承していくことです。

そんな菊友会の活動は、会員の皆様からの維持会費により運営されています。昨年来の長引くコロナ禍で諸行事が中止となる状況で、会費を納入いただ



### 卒業生＝菊友会会員

た皆様には厚く御礼申し上げます。しかし、ご承知のとおり、正会員数に対する納入者割合は大変低い状態です。未納会員にはぜひ納入をお願いいたします。また、転居の際には必ず事務局にご連絡くださいますようお願い申し上げます。

(会計委員長 鈴木康雄・高24)

### 理事会だより

定例の理事会は毎月第2金曜日に母校のメモリアル室で開催しています。コロナ禍以来書面やリモートによる開催もありましたが、年間の活動計画や予算の立案及び執行、会報やホームページ(HP)の作成・運用などの活動を実施しています。各理事会の主な内容を報告します。今号はHPの活用について特集しています。HPもご参照いただき菊友会の活動のご理解につながれば幸いです。

#### ●2021年6月度(6/11書面会議)●

【承認事項】①石橋義永理事総務企画委員長辞任、当面伊藤コリア理事長が委員長を兼務②HPの新規企画のコーナー名3案書面審議

【報告事項】①コロナ禍により千代田区教育長・九段中等統括校長への表敬訪問中止②5/22書面評議員会、書面回答により成立し終了③高22回卒業50周年同期会、2022年春に開催延期④至大荘懇親会は今年度も中止⑤菊友会大会実施可否は7月理事会で決定⑥東京校歌祭は開催・不開催に関わらず九段の不参加を表明⑦会報107号発行計画⑧7/7「伝統継承ホームルーム」実施予定⑨2020年度決算・2021年度予算案、評議員会で承認

#### ●2021年7月度(7/9実施)●

【承認事項】①菊友会大会・秋の菊友

ゴルフ大会中止②学校より昨年中止した「伝統継承ホームルーム」を9月以降、対象学年に実施の要望あり

【報告事項】①8月理事会は中止(例年は至大荘懇親会準備のため実施)

②九段中等教育学校夏季休業に伴う事務局閉室の日程③2022年度菊友会大会10/16(日)学生会館仮予約④東京校歌祭の不参加を九段中等吹奏楽部へ連絡⑤9月より総務企画委員長は牟田実理事⑥6/28会報107号発送完了⑦7/7本年の2年生向け「伝統継承ホームルーム」をリモートで実施⑧維持会費納入状況：6月末697千円/43人(昨年2,022千円/692人)⑨HPの大規模改修実施、新メニュー「会員だより」スタート

#### ●2021年9月度(9/10Web会議)●

【承認事項】①旧PC、データ消去及び買取りを大塚商會に発注

### 事務局からのお知らせ

昨年10月から通常授業が再開された校内で、生徒さんたちの元気な声を耳にしながら事務局業務を行っています。今年は、同期会やクラス会、クラブ・同好会のOB/OG会等開催準備のお手伝いが少しでも多くできるよう願ってやみません。

◆開室日・時間：毎週火・金曜日11時～16時  
(コロナ感染拡大が収束するまで)

◆年始開室：1月7日(金)

状況により変更がある場合は、ホームページでお知らせしますのでご確認ください。なお、ご住所を変更された場合は、事務局へのお知らせをお忘れなくお願いいたします。

Tel：03-3263-2448 (時間外は留守電に用件をお残しください)

Fax：03-3263-1033 / ㊚info@kikyukai.com (24時間受付)

### 2021年度維持会費(2021年4月～2022年3月)

中1回	～	中21回	3,000円
高1回	～	高61回	3,000円
中等1回	～	中等7回	3,000円
中等8回	～	中等12回	1,000円(減額期間)

●郵便振替(払込手数料は菊友会負担ですが、1/17より現金支払いの場合は1件110円の払込人負担が加算されますのでご負担ください。通帳・キャッシュカード利用の場合は加算対象外です)

※住所・氏名・電話番号・卒業回・個人コード(会報封筒に印字されている番号)をご記入願います。

●銀行振込(振込手数料をご負担ください)

三菱UFJ銀行	神保町支店	普通口座：0691551
みずほ銀行	九段支店	普通口座：1453238
三井住友銀行	神保町支店	普通口座：2111680
りそな銀行	九段支店	普通口座：1413234
ゆうちょ銀行	〇一九店(ゼロイチキョウ店)	当座：0504525

※口座名義はすべて菊友会です。銀行から納入する場合、個人コードと振込人名を入れてください。

【報告事項】①6年生保護者への菊友会入会説明会と集金について林新副校長へ引継ぎ②2022年度東京校歌祭日程決定11/3(祝)杉並公会堂

③会報108号編集方針④「伝統継承ホームルーム」実施報告⑤中等12回生入金303千円/61人(1人増)⑥8月末維持会費納入状況：4,733千円1,629人(昨年4,545千円/1,564人)⑨維持会費の現金郵便振替は2022年1/17より手数料110円発生、会員の負担増をHP等で広報に努める

#### ●2021年10月度(10/8実施)●

久しぶりのリアル理事会となる【報告事項】①2012年～2015年副会長の高井信義氏(高13)9/19逝去、原田会長名で弔電②9/30現6年生への菊友会の説明会実施③2022年クロスカントリー実施未定と学校から連絡(菊友会からのメダル作成は保留)④会報108号進捗状況、各理事に原稿集めの協力を依頼⑤菊友会入

会説明書原稿作成⑥9月末維持会費納入状況：4,920千円/1,685人(昨年4,649千円/1,600人)⑦10/1旧PC4台、大塚商會の引取完了

#### ●2021年11月度(11/12実施)●

【報告事項】①6年生の入会登録票集まり次第受領予定②入会金の払込状況(2022年3月文書で依頼予定)③クロスカントリー2022年1/28(金) 尽性園で開催予定と学校から連絡④2022年度行事日程：春の菊友ゴルフ大会4/21(木)／監査5/10(火)・評議員会5/21(土)／至大荘懇親会8/27～28(土日)／秋の菊友ゴルフ大会11/16(水)／関西菊友会実施予定⑤会報108号内容確認12月末発送、1/1には会員到着予定⑥維持会費納入状況：10月末5,045千円/1,726人⑦9月末締め会計中間報告⑧旧PC4台データ消去作業報告書、データ消去証明書受領(見積金額を25千円超過)

### 寄稿のお願い 次回締切りは5月13日(金)

次回菊友会報109号に原稿をお寄せください。同期会・クラス会・OB/OG会開催の楽しい報告や母校の思い出など、250字程度で事務局までメールまたは郵送してください。中等卒業の若い方々の投稿大歓迎です。

### 編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大が始まってから早くも2年が経ちました。この間、なにかと不自由な生活に耐えてこられた方々もいらっしゃるでしょう。ようやく日本では沈静化傾向がみられるようになったと思ったら、またぞろ新変異株「オミクロン株」が登場するなど、コロナ禍を脱出するまでには、まだしばらくかかりそうです。新年に当たり、会員の皆様のご自愛とご健勝をお祈りするばかりです。

さて、今号では新たな試みとして、2つの特集「菊友会HPのトリセツ！」および「九段の華やかな卒業生たち！」を掲載しました。とくにHPは、コロナ禍のさなか、2020年6月に情報委員会のご尽力によりリニューアルされたもので、菊友会の歴史と活動が見事に網羅されています。この機会にぜひHPをご覧ください。ただきたく、よろしく願いたします。

(飯塚豊明・高27)